

# 平成30年度議会フォーラム

(PTAの皆さんとの意見交換会)

## 開催趣旨

芽室町議会では、平成12年から議会の活性化に取り組み、平成19年3月には、町の最高規範である「芽室町自治基本条例」に議会の役割・責務・情報公開と町民参加の議会活動を規定しました。

その後、議会は、『町民に分かりやすく、開かれ、行動する議会』を目指し、さらに平成25年3月定例会において議会基本条例を議決し、同年4月1日から施行しています。

議会は、現在取り組んでいる議会活動の内容を報告し、町民の皆様とともに「まちづくり」を考える機会とするために議会フォーラム（町民との意見交換会）を開催します。

## 日 程

- 1 開 会
- 2 開会挨拶
- 3 日程説明
- 4 出席議員の自己紹介
- 5 議会報告・意見交換会
- 6 閉会挨拶
- 7 閉 会



## 芽室町議会



# 1. 議会の取組内容

## H30委員会の抽出政策（事務事業）

### ●総務経済常任委員会（2項目）

#### (1) 地域資源を活用した観光の振興

##### 【平成29年の取り組み】

- 「新嵐山スカイパークのあり方」については平成28年度からの継続調査事項であり、また第4期総合計画において町は「地域資源を活かした観光振興には欠かせない施設」と新嵐山スカイパークを位置付けています。
- 平成29年度、町は行政改革の観点から行政改革推進委員会の専門部会から「新嵐山スカイパークのあり方」について答申を受けることを予定していました。芽室町議会としても、新嵐山スカイパークのあり方を含めた「地域資源を活かした観光振興策」については、町や社会の動向を注視した議会での調査が必要と考え、抽出政策に選定しました。

##### 【平成30年の取り組み】

- 平成29年度、議会では様々な団体や町民との意見交換会を開催し、頂いた意見を参考にしながら議員間討議を重ね、「本町には観光政策や観光ビジョンが存在しない」こと、「老朽化した新嵐山スカイパーク一帯の施設改修やその経営主体をどうするか」など今後の課題を明らかにする事ができました。現在町は、第5期総合計画策定に合わせ、行政改革と観光振興、両方の視点から「新嵐山スカイパークのあり方」についての方針を示す予定です。
- 2年目を迎えるサイクルツーリズム事業や、平成30年度からは地域おこし協力隊の雇用による観光振興などは今後も経過を注視する必要があるため、総務経済常任委員会では平成30年度以降も「地域資源を活かした観光振興」について調査を継続していくことを委員会内で確認しました。

## (2) 農村地域公共交通手段

### 【平成 29 年の取り組み】

- 継続調査事項であることと、町民との意見交換会において「市街地にはコミュニティバス(じゃがバス)が運行しているが、農村地域における公共交通手段が乏しい。」との意見をいただいたことから、調査すべき抽出政策に選定しました。

### 【平成 30 年の取り組み】

- 平成 29 年度・第 23 回総務経済常任委員会において、担当課からは農村地域における「自力移動困難者(高齢者)」の移動手段対策として、タクシー運賃助成の方向で取り組むとの説明がありました。委員会内での議員間討議を重ねる中では、各委員から「運転免許証を返上した高齢者のほかにも、学生や冬期間の運転が困難な町民に対しての支援や対策はどう考えるのか」など、町が示す方策だけでは農村地域における公共交通手段が確立されたと考えるには十分ではなく、課題が残されていることを確認しました。
- また、議会モニター会議や町民との意見交換会においても、「現在は家族の協力のもと高齢者の移動手段は確保できているが、将来への不安がある」「タクシー運賃助成以外にも何か手法があるのではないか」などの意見をいただき、課題解決に向けて今後も継続した調査が必要であることを確認しました。
- 総務経済常任委員会では、7 月 11 日と 12 日の 2 日間、道北の天塩町と中頓別町で実施されている「ライドシェア事業」調査のため先進地事務調査を実施しました。今後は、今回の調査で得た情報などを参考に、本町における多様な公共交通手段について議員間討議を重ねて課題の解決に取り組みます。

## ●厚生文教常任委員会（6項目中3項目）

### (1) 学校教育の充実

#### ➤ 芽室町小中学校配置計画策定について

現在の芽室町立小中学校配置計画は平成30年度までの計画となっています。今年度は平成31度から35年度までの配置計画を策定中です。教育委員会は策定にあたり、今後の児童生徒数の推移予測、未就学児童保護者アンケートの実施、各学校PTAとの意見交換会を行い、現在学校教育推進協議会に配置計画案について諮問しています。尚、計画案については、現在の配置計画と変更はありません。

### (2) スポーツのしやすい環境づくり

#### ➤ 温水プール建替進捗状況について

現在の温水プールは平成2年の開設以来25年が経過し、経年劣化などにより施設設備の老朽化が著しく、暖房能力、断熱不足による内部結露の発生など、抜本的な施設改修の時期を迎えています。本年10月19日に開催された第10回厚生文教常任委員会において、基本構想策定スケジュール、2案の建設候補予定地、施設及び機能の説明、温水プールに関するアンケート調査結果等の報告がなされました。年内に基本構想案を整理し事業手法を決定していく予定です。

#### ➤ スポーツ振興について

芽室町と芽室町教育委員会は平成30年8月に北海道十勝スカイアース(株)と包括的連携協定を締結しました。本町のスポーツの振興(スポーツ指導者の発掘・育成、スポーツ活動への指導・助言)、町民の健康づくりについて相互に協力し、双方の活動の充実・発展に繋げていくことを目的としスポーツを通じた魅力あるまちづくりの実現を目指す方針です。

### (3) 3. 子育て支援

#### ➤ 子どもの医療費助成について

子どもの医療費助成は、平成28年度から中学生までを助成対象とし、通院にかかる医療費は市町村民税非課税世帯に限定、入院については全世帯が助成対象です。

平成31年度から所得制限を撤廃し、中学生まで完全無料化になります。また、これまでは窓口で支払いをした後町に還付請求をしなければなりませんでした。今後はその場で助成を受けられるようになり、申請手続きは不要となります。

## ●議会運営委員会（3項目）

### (1) 議会政策形成サイクルの進化

➤ 政策立案に至るプロセスの強化と見える化を図ります。

### (2) 町民との意見交換会の深化と充実（多様な住民参加機会の創出）

➤ 多様な世代、立場の住民がまちづくりに関わる「場」創りを進めます。

### (3) 議員間討議（自由討議）の強化

➤ 議論を集約し政策立案へ繋ぐためファシリテーション力と対話力向上を図ります。

## 2. 町政・まちづくりへのご要望・ご意見など

**芽室町議会議員**

任期 平成 27 年 5 月 1 日～平成 31 年 4 月 30 日



わたなべ よういちろう  
**渡辺 洋一郎**

当選回数 1 回  
日本共産党  
総務経済常任委員  
議会運営委員



まさむら きみこ  
**正村 紀美子**

当選回数 2 回  
無所属  
厚生文教常任委員会  
委員長  
議会運営委員



にしお かずのり  
**西尾 一則**

当選回数 5 回  
無所属  
厚生文教常任委員  
監査委員



かじさわ こうじ  
**梶澤 幸治**

当選回数 1 回  
無所属  
厚生文教常任委員  
議会運営副委員長



すずき たけみつ  
**鈴木 健充**

当選回数 1 回  
無所属  
総務経済常任委員



たかはし もと  
**高橋 源**

当選回数 7 回  
無所属  
総務経済常任委員



たちかわ みほ  
**立川 美穂**

当選回数 1 回  
無所属  
総務経済常任委員  
会副委員長  
議会運営委員



なかの たけひこ  
**中野 武彦**

当選回数 2 回  
公明党  
総務経済常任委員会  
委員長  
議会運営委員



しばた まさひろ  
**柴田 正博**

当選回数 5 回  
無所属  
厚生文教常任委員



さなえ ゆたか  
**早苗 豊**

当選回数 1 回  
無所属  
総務経済常任委員  
議会運営委員長



いのけ かつひろ  
**猪野毛 勝啓**

当選回数 1 回  
無所属  
厚生文教常任委員



ひろせ しげお  
**広瀬 重雄**

当選回数 5 回  
無所属  
議長



なかむら かずひろ  
**中村 和宏**

当選回数 1 回  
無所属  
厚生文教常任委員会  
副委員長  
議会運営委員



じょうつう なおひと  
**常通 直人**

当選回数 3 回  
無所属  
総務経済常任委員



てらまち ひらかず  
**寺町 平一**

当選回数 1 回  
無所属  
厚生文教常任委員



うめづ のぶこ  
**梅津 伸子**

当選回数 4 回  
日本共産党  
厚生文教常任委員